

収蔵館ニュース

第22号
(改題通算48号)

K U R U M E C I T Y

2026.3

● CONTENTS

- ・新収蔵資料紹介
- ・守り、伝える
- ・活かし、伝える

- ・六ツ門図書館展示コーナー
戦後80年／むかしのくらし
六ツ門だよ

- ・トピックス
収蔵資料の燻蒸／収蔵資料審議会
有馬記念館展示／各種ご案内



熊谷鏡子コレクションの一部。手作りならではの温かい表情や鮮やかな色彩に富んだウサギやウマ、クジラ、雛人形など様々な造形のものゝ蒐集されています。

新収蔵資料紹介

郷土玩具に魅せられて

こつこつ集めて西へ東へ

「熊谷鏡子コレクション」

本資料群は、全国各地で蒐集された郷土玩具並びに郷土人形を中心とし、その数は実に2839点に及びます。人形の大半は、現地に赴いて入手されました。

郷土玩具は、その土地の自然や信仰、暮らしの中から生まれた素朴な玩具です。土や木、和紙、藁などのような身近な素材を用い、張り子や木彫、土人形といった手仕事の製法で作られました。

子どもの健やかな成長や家内安全、五穀豊穡への願いを込め、干支や動物、縁起物の他、芝居の登場人物など様々なモチーフのものが作られています。大きさも、50cm程の大きなものから僅か数cmの小さなものまで様々です。

蒐集したものの中には、制作者の高齢化や後継者不足などにより、今は制作されていないものもあります。郷土玩具の歴史を今に伝える貴重な資料です。